

2015 年 11 月 23 日 練習試合 なぎさ高校 V S 矢掛高校 @広島工業大学沼田キャンパス

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	計
なぎさ	0	2	1	0	0	0	0	0	0	3
矢 掛	1	0	0	0	0	0	2	0	0	3

矢 福尾・片岡・三澤魁太 — 林

矢掛高校の先発は 1 年生右腕の福尾（井原中）

- 1 回表、広島なぎさ高校の攻撃。一死から四球で出塁を許し進塁打で二死二塁となる。続く次打者も四球で出塁を許すが、盗塁を林（真備東中）が刺し、初回を無失点に抑える。
- 1 回裏、矢掛高校の攻撃。先頭多賀圭吾（矢掛中）が失策で出塁し盗塁を決める。続く福尾の犠打により、一死三塁とチャンスを迎える。先制点が欲しい場面で、三澤魁太（真備中）が内野ゴロを放ち、1 点先制。
- 2 回表、広島なぎさ高校の攻撃。先頭から三連打を浴び暴投も絡み 2 点を先制される。さらに一死二塁から三盗を決められピンチとなるが、次打者の飛球に三塁走者が戻り切れず併殺となりスリーアウト。しかし、この回 2 点を先制される。
- 3 回表、広島なぎさ高校の攻撃。ここで矢掛高校の投手が片岡（矢掛中）に交代。先頭に左前打を放たれ、捕逸と内野ゴロで、一死三塁と再びチャンスを与えてしまう。続く打者は飛球を上げ二死。しかし、ここで痛恨の暴投がでてしまい、1 点を追加される。
- 3 回裏、矢掛高校の攻撃。相手の投手の好投で三者凡退。攻略の糸口が見いだせない。
- 4 回表、広島なぎさの高校の攻撃。二者連続三振から、四球で出塁させてしまうが、挟殺でスリーアウト。
- 6 回表、広島なぎさ高校の攻撃。ここで矢掛高校の投手が三澤魁太に交代。三澤魁太の好投により三者凡退。
- 7 回表、広島なぎさ高校の攻撃。二死から四球と暴投によりピンチを招くも、内野ゴロで抑え、無失点。
- 7 回裏、矢掛高校の攻撃。一死から三澤魁太が死球で出塁し、暴投で二進。二死となり、三澤大地（真備東中）が三塁強襲の安打を放ち 1 点差。ここで、代打の切り札：竹井（美星中）を送る。竹井はしぶとく左翼線へ落とし同点。矢掛高校は効果的な攻撃で遂に同点に迫っていく。
- 8 回表、広島なぎさ高校の攻撃。ここで矢掛高校の投手が再び福尾に交代。福尾のナイスピッチングにより三者凡退に抑える。
- 8 回裏、矢掛高校の攻撃。一死から、原（総社東中）が左前打を放ち出塁。続く代打：山木（美星中）は三塁手に強いライナーを放つも好捕され一塁走者も戻れず、併殺となる。
- 9 回表、広島なぎさ高校の攻撃。一死から四球とバークで一死二塁となる。ここで矢掛高校は投手を再び三澤魁太に交代。三澤魁太の好リリーフによりこの回無失点で守り、最後の攻撃へ。
- 9 回裏、矢掛高校の攻撃。先頭の高見（小北中）が打席へ。しかし、三盗を刺されチャンスを逃す。後続も倒れ試合終了。

矢掛高校は広島なぎさ高校に 3—3 で引き分けとなった。今日は三日間の合宿で見つけられた課題の修正に取り組む姿勢がみられたことが収穫だ。攻撃面でも積極的に打ちにいき、お互いに内容の濃い試合ができたと思う。今年度の試合は今日で最後だったが、これからの冬の練習でこれまでに見つけてきた課題を修正し、春に向けてがんばってほしい。

来年度からも矢掛高校軟式野球部の応援をよろしくお願いいたします。

（文責：馬越 夢亜）

新チームの戦績 **21** 勝 **14** 敗 **7** 分